



特別講演 デートDV 予防講座



～お互いを尊重し合う関係を築くために～

釧路市医師会看護専門学校

釧路市医師会看護専門学校では、毎年4月に特別講演を企画しています。今年度はデートDVを自分の身近な問題としてとらえ、お互いが対等で尊重し合う関係について考える機会として、この講座を企画しました。

講座後、ロールプレイやグループワークを通し、学んだことを伝えあいました。



ロールプレイ

グループワーク

思いやる
気持ちが
大切！

理解してくれ
て、うれし
い！！

DVって知っ
ていたよう
で、ちゃんと
知らなかった
…♡

4月16日 NPO 法人駆け込みシェルター釧路から3名の講師を迎え、

- ① デートDVってどんなこと？
 - ② なぜ、デートDVはおこるの？
 - ③ デートDVではない関係って？
- の内容で、みんなで学んでいきました。

- ・自分も無意識の偏見がある事に気づいた。
- ・のりで言っていた事や行動が、相手に嫌な思いをさせていたかもしれない、自分が被害者にも加害者にもなりうると感じ、怖くなった。
- ・日本はジェンダー意識が低いといわれている。自分も知らないうちに「こうあるべき」を押し付けているかもしれない。
- *だからこそ、DVについてよく知り、相手の立場になり、相手も自分も大切にできる関係を築いていくことが大切！
- *暴力を容認しない。暴力を受けている人の悲しみに寄り添いたい。

例えば、ミルクティーが好きなど、好みもいろいろ、そもそも、紅茶を飲むか、飲まないかもその人が決めること。多様な価値観・気持ち・考え方を知り、自分の考えを伝え、理解し合い、お互いが相手の立場になり行動していくことが自己の成長につながることを学びました。

